

つばた

議会だより

No. 166

2023.7.5



5月・6月会議

議会新体制決まる！	2
委員会審議 被災地への職員派遣など	5
請願2件を審査	6
一般質問 10人が登壇 防災への取り組みはなど	10

議会新体制決まる！

新組織



—就任のごあいさつ—

議長（第34代）

八十嶋 孝司

Profile やそしま たかし
平成23年初当選。4期。
副議長、総務産業建設・文教生活福祉常任委員会委員長、広報調査・議会改革検討特別委員会委員長などを歴任。

議会の代表として中立公正な職務の遂行、円滑な議会運営に努めてまいります。

議会には町がより良い方向に進むためチェック機能を果たす大きな役割があり、活発な意見と議論を求めてまいります。

議員のなり手不足、女性の政治参画等、議会が直面する課題に町民の皆さまと一体となり、打開に向け積極的に取り組んでまいります。

副議長（第35代）

竹内 竜也

Profile たけうち たつや
平成27年初当選。3期。
文教生活福祉常任委員会委員長、広報調査特別委員会委員長などを歴任。

価値観や生活様式の多様化、技術革新によって政策課題は多岐にわたり、皆さまの願いを鏡のように映す議会の役割は重要度を増していると承知しています。

住民の皆さまとの信頼関係の醸成はもとより、社会の変化に敏感であり迅速かつ的確に対応できる議会づくりに取り組みます。





◆ 総務産業建設
常任委員会

委員長 小町 実
副委員長 酒井 義光
委員 池野 翔吾

◆ 文教生活福祉
常任委員会

委員長 向 正則
副委員長 西村 稔
委員 柴田 洋一
東 克彦
竹内 竜也
多賀 吉一
道下 政博
谷口 正一

◆ 予算決算常任委員会

委員長 河上 孝夫
副委員長 道下 政博
委員 議員全員

◆ 議会運営委員会

委員長 谷口 正一
副委員長 多賀 吉一
委員 酒井 義光

◆ 広報調査特別委員会

委員長 小町 実
副委員長 向 正則
委員 池野 翔吾
柴田 洋一
東 克彦
小倉 一郎

◆ 大河ドラマ誘致推進
特別委員会

委員長 八十嶋孝司
副委員長 竹内 竜也
委員 議員全員

◆ 監査委員

多賀 吉一

◆ 県森林公園活性化
対策特別委員会

委員長 酒井 義光
副委員長 多賀 吉一
委員 竹内 竜也

◆ 議会改革検討
特別委員会

委員長 八十嶋孝司
副委員長 向 正則
委員 道下 政博
谷口 正一

◆ 郡市広域事務組合
議会議員

委員長 竹内 竜也
副委員長 道下 政博
委員 小倉 一郎
小町 実
酒井 義光
多賀 吉一
向 正則

◆ 県後期高齢者医療
広域連合議会議員

酒井 義光
向 正則
道下 政博
河上 孝夫
八十嶋孝司

一般会計
補正予算

1億5842万円を可決（全員賛成）

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

ゼロカーボンシティを目指す

地球温暖化対策費 1億5602万円

太陽光発電設備等に対する補助金を拡充するとともに、町が管理する公共施設への再生可能エネルギー導入の可能性を調査委託する。

太陽光発電設備 設置イメージ
(実物とは、位置、形状等は異なります。)



6月会議を5日から13日までの会議期間で開催した。
初日には町長から令和5年度一般会計補正予算、条例の改正など12件の議案と承認案件1件が提出された。2日目に、町政全般について10人が一般質問を行った。議案は、各常任委員会審議を経て全議案

を可決し、請願1件を採択、1件を継続審査とした。続いて、選挙管理委員・選挙管理委員補充員の選挙、公平委員会委員・固定資産評価審査委員会委員の選任・農業委員会委員の任命に同意、人権擁護委員の推薦に異議なし答申した。また、議会議案として意見書1件を可決した。

議案第45号 財産の取得

高規格救急自動車
取得の方法 指名競争入札
取得の金額 3586万円
取得の相手方 石川トヨタ自動車株式会社

議案第46号 請負契約の締結

町中高年齢労働者福祉センター
長寿命化改修工事（建築）
契約の方法 制限付き一般競争入札
契約の金額 1億5180万円
契約の相手方 北川・アライ特定建設
工事共同企業体

議案第47号 請負契約の締結

町中高年齢労働者福祉センター
長寿命化改修工事（機械設備）
契約の方法 制限付き一般競争入札
契約の金額 5412万円
契約の相手方 株式会社津幡工業

議案第48号 請負契約の締結

町立井上小学校エレベーター棟整備
及びトイレ改修工事
契約の方法 制限付き一般競争入札
契約の金額 1億4080万円
契約の相手方 豊蔵・DEN特定建設
工事共同企業体

議案第49号 請負契約の締結

運動公園長寿命化対策工事（陸上競技場）
契約の方法 制限付き一般競争入札
契約の金額 1億8760万円
契約の相手方 北川ヒューテック株式会社

承認第10号 専決処分の報告

令和4年度 下水道事業会計補正予算
浄化センター電気設備更新 5872万円

被災地への職員派遣

災害対策費

32万円

- 総務課 -

Q 奥能登地震における
珠洲市への派遣は
何か。
A 保健師、手話通訳士、
消防士など14名を派遣
した。



予算決算、総務産業建設、文教
生活福祉の常任委員会と分科会で
審議されたものについて、主なもの
を紹介します。

老朽化した消雪設備の更新

消雪施設整備事業費

1586万円

- 都市建設課 -

Q 消雪設備ポンプの耐
用年数は。
A 操作盤やポンプなどの機
械設備は約10年を想定し
ている。ノズルは毎年点
検し、駄目なものは都
度交換している。

再生可能エネルギー導入

促進事業委託料

1144万円

- 生活環境課 -

Q 太陽光パネル設置な
どの調査対象公共施
設は。
A 築年数や構造等を考慮
し、町庁舎と学校施設
公民館等を調査対象と
する。

放課後児童健全育成事業費

25万円

- 子育て支援課 -

Q 放課後児童クラブの
修繕費は。
A 公設民営なので、施設
に関する修繕は町が行
い、備品等の修理はク
ラブが行う。修繕は要
望や故障の連絡を受け
て対応している。

高規格救急自動車の更新

財産の取得

3586万円

- 消防本部 -

Q 更新が予定されている
車輛の装備内容は。
A 心肺機能を確認する
ベッドサイドモニターや
防振ベッドなどの医療
器具等を備えている。



井上小学校

エレベーター棟整備と トイレ改修工事

1億4080万円

- 教育総務課 -

Q エレベーター設置経緯は。
A 7年度までに要配慮児童
生徒等が在籍する学校
に、エレベーターを設置
することを国が目標とし
た。井上小学校は5年度
に、条南小学校は6年度
に工事を予定している。



— 議案に対する討論 —

賛成

本事業は、有利な財源を活用して整備が行われることに加え、当初予算で既に事業化が決定している。本議案の目的である契約の正当性・妥当性について審議したところ、契約内容は適正であると判断し賛成する。

池野 翔吾 議員

反対

限られた財源を執行するにあたり、サンライフ津幡の長寿命化改修工事よりも、真に必要なインフラ整備を優先すべきである。

中島 敏勝 議員

議案第46号・議案第47号 請負契約の締結について

町中高年齢労働者福祉センター長寿命化改修工事（建築・機械設備）

みなさまからの

— 請願2件を審査 —

6月会議で審査された請願の結果をお知らせします。

請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。

請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者 公明党津幡支部

津幡南地区員 水上 一弘

紹介議員 道下 政博

（全員賛成）

委員会の主な意見

特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、専門的な知識や経験を持った教員等の増員は必要不可欠である。また、教員の働き方改革の側面から見ても必要である。

継続

生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書の提出を求める請願については、内容をより精査するため継続審査とした。

〒

採択された1件の請願は、意見書を文部科学大臣ほか関係機関に送付しました。

津幡町福祉教育プラザ

開設された教育支援センター



町道路線認定 鳥越七黒線

鳥越は4番2地先～七黒ニ135番地先

町内 視察

6月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。「-」

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結 果 (賛成：反対)
議 案	池野 翔吾	柴田 洋一	東 克彦	中島 敏勝	小倉 一郎	小町 実	竹内 竜也	八十嶋 孝司	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	河上 孝夫	
議案第38～45号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第46～47号	○	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)
議案第48～49号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
承認第10号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)
請願第3号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	採択(15:0)
選挙第6～7号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	選挙(15:0)
同意第2～4号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(15:0)
諮問第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし(15:0)
議会議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)

議案 12件 承認 1件 請願 1件 選挙 2件 同意 3件 諮問 1件 議会議案 1件

議案

議案の一部を4ページで紹介

- 議案38 令和5年度一般会計補正予算(第2号) 地球温暖化対策費など(1億5842万円の増)
- 議案39 町国民健康保険条例の一部を改正する条例 被保険者の定義に被保険者としていない者の項目を追加
- 議案40 町税条例の一部を改正する条例 個人の町民税に森林環境税の項目を追加など
- 議案41 町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
放課後児童支援員の要件について改正
- 議案42 町体育施設条例の一部を改正する条例
町の体育施設の利用料金に町民以外の適用から除外する施設に、河合谷宿泊体験交流施設を追加
- 議案43 石川町市町村職員退職手当組合理約の一部を改正する規約 組合より手取川流域環境衛生事業組合を削除
- 議案44 町道路線の認定について 鳥越七黒線を町道路線に認定
- 議案45 町財産の取得について 高規格救急自動車1台を購入
- 議案46 請負契約の締結(町中高年齢労働者福祉センター長寿命化改修工事(建築))
- 議案47 請負契約の締結(町中高年齢労働者福祉センター長寿命化改修工事(機械設備))
- 議案48 請負契約の締結(町立井上小学校エレベーター棟整備及びトイレ改修工事)
- 議案49 請負契約の締結(津幡運動公園長寿命化対策工事(陸上競技場))

承認

- 承認10 専決処分(令和4年度町下水道事業会計補正予算(第2号)) 浄化センター電気設備更新(5872万円の増)

請願

- 請願3 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出を求める請願

6ページで紹介

選挙

- 選挙6 町選挙管理委員選挙について 勝崎隆、松岡章文、太田和夫、西川明美 各氏が当選
- 選挙7 町選挙管理委員補充員選挙について 中島勉、板坂順子、大田新太郎、葉名貴江 各氏が当選

同意

- 同意2 町公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 塩谷尚子氏の選任に同意
- 同意3 町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 高倉明氏の選任に同意
- 同意4 町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
村上幸作、酒井美代子、岡田徳幸、吉本市港、油島慧、洞庭元、
中嶋喜春、西川一郎、加藤大学、松本友信、河原吉治 各氏の任命に同意

諮問

- 諮問1 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて 橋口有康、樋口徳正 各氏の推薦を異議なし答申

議会議案

- 議会議案6 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

一般会計
補正予算

1億3657万円を可決(全員賛成)

住民税非課税世帯等臨時特別給付金 8130万円

電気・ガス・食料品等の価格高騰により、家計への影響が大きい
住民税非課税世帯等に対して、一世帯当たり3万円を給付。



低所得子育て世帯生活支援特別給付金 1500万円

低所得の子育て世帯に対して、児童一人につき5万円を給付。



eスポーツフェスタ開催委託料 49万円

対戦型コンピューターゲームをスポーツ化したeスポーツのイベント
「津幡町eスポーツフェスタ2023」を開催。



太鼓の達人 Nintendo Switch ぼ〜じょん! ©Bandai Namco Entertainment Inc.

5月9日に5月会議を開催した。
最初に、議長・副議長の選挙、各委員
会の委員の選任、河北郡市広域事務組合・
石川県後期高齢者医療広域連合議会議員
の選挙、監査委員の選任に同意した。

その後、町長から令和5年度一般会計
補正予算・財産の取得・承認案件8件が
提出された。議案は、各常任委員会審議
を経て全議案を可決した。

5月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 投：投票 退：退出 議長は採決に加わらない。「－」

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結 果 (賛成：反対)
議 案	池野翔吾	柴田洋一	東克彦	中島敏勝	小倉一郎	小町実	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	河上孝夫	
選挙第2号	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	八十嶋氏が当選
選挙第3号	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	竹内氏が当選
選任第3～8号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	選任(15:0)
議会議案第2～5号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
選挙第4～5号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	選挙(15:0)
同意第1号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	退	○	○	○	○	同意(14:0)
議案第36～37号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
承認第2～9号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)

選挙4件 選任6件 議会議案4件 同意1件 議案2件 承認8件

----- 選挙 ----- 2 ページに議長・副議長の挨拶を紹介
 選挙2 議長選挙について 議長選挙を行い、八十嶋氏が所信表明を行う
 選挙3 副議長選挙について 副議長選挙を行い、西村、竹内 各氏が所信表明を行う

----- 選任 ----- 3 ページを紹介
 選任3 常任委員会委員の選任について
 選任4 議会運営委員会委員の選任について

----- 委員会の設置・選任 ----- 3 ページを紹介
 議会議案2 町議会広報調査特別委員会設置に関する決議
 選任5 町議会広報調査特別委員会委員の選任について
 議会議案3 町議会石川県森林公園活性化対策特別委員会設置に関する決議
 選任6 町議会石川県森林公園活性化対策特別委員会委員の選任について
 議会議案4 町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会設置に関する決議
 選任7 町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任について
 議会議案5 町議会改革検討特別委員会設置に関する決議
 選任8 町議会改革検討特別委員会委員の選任について

----- 選挙 ----- 3 ページを紹介
 選挙4 河北郡市広域事務組合議会議員の選挙について 指名推選で酒井、向、道下、河上 各氏が当選
 選挙5 石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について 指名推選で八十嶋氏が当選

----- 同意 ----- 3 ページを紹介
 同意1 町監査委員の選任につき同意を求めることについて 多賀氏の選任に同意

----- 議案 ----- 8 ページを紹介
 議案36 令和5年度一般会計補正予算(第1号) 低所得子育て世帯生活支援事業など(1億3657万円の増)
 議案37 財産の取得について A1オンデマンドバス3台を購入(1534万円)
 (取得の相手方 酒井自動車株式会社)

----- 承認 -----
 承認2 専決処分(令和4年度一般会計補正予算) 個人番号カード等事業など(5542万円の増)
 承認3 専決処分(令和4年度町国民健康保険特別会計補正予算) 一般被保険者療養給付費など(1665万円の減)
 承認4 専決処分(令和4年度町後期高齢者医療特別会計補正予算) 後期高齢者医療広域連合給付金など(280万円の減)
 承認5 専決処分(令和4年度町介護保険特別会計補正予算) 施設介護サービス給付費など(2695万円の減)
 承認6 専決処分(令和4年度町バス事業特別会計補正予算) 町営バス運営費など(365万円の減)
 承認7 専決処分(令和4年度町河合谷財産区特別会計補正予算) 事業管理費など(12万円の減)
 承認8 専決処分(町国民健康保険条例の一部を改正する条例) 後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引き上げ、
 軽減判定所得の見直し
 承認9 専決処分(町税条例の一部を改正する条例) 種別割のグリーン化特例の期限延長など



防災への取り組みは

柴田 洋一 議員

Q 土地勘のない人でも避難できるように、避難場所までの経路を示す案内板の設置検討を。

A 避難場所の案内板を43カ所に設置した。案内板の周知に加え、防災マップ等による避難場所の啓発に努めている。

Q 備蓄倉庫、道路の被災に備え、備蓄物資を避難場所等へ分散化するべきでは。

A 現在5カ所の備蓄倉庫により集中備蓄を実施しているが、今後は分散備蓄を交えた複合的な備蓄を検討する。

Q 高齢者等避難困難者の把握と災害時の連絡方法は。

A 高齢者や障害者等の避難支援が迅速かつ的確に行えるよう、避難行動要支援者名簿の登録を促している。名簿は、毎年一斉更新し、各区長や関係機関に共有され、地域の見守り等に活用されている。



▶他市の矢印付きの案内看板

Q 教員の働き方改革について、部活動の地域移行・進捗は。

A 関係者へのアンケート結果を踏まえ協議を行う。6年度に地域移行する部活動について、可能な競技から移行していく。

Q 少人数学級の早期実現に向けた計画は。

A 中学校の35人学級の早期実現と教職員定数の改善を継続して国に要望している。県の施策で6年度には小学校全学年で35人学級が実現する予定。



移住定住促進策、子育て支援策の広報の工夫・充実を

道下 政博 議員

Q 志賀町では西山パーキングで移住定住促進情報のPR用パネルを展示している。広報を工夫し、町の魅力を発信せよ。

A 3年度より道の駅・森林公園・キンシユール等でチラシの設置・掲示は実施している。また移住ガイドブック「楽ちかつばた」を発刊し、東京・大阪でも設置している。

Q 屋内温水プールアザレアがオープンしてからの利用状況は。

A オープンより5月31日までの総計は1万2721人、1日平均利用者は454人となり目標を上回っている。

Q アザレアオープン後の健康増進効果を検証し報告せよ。

A 介護予防事業としての高齢者向け運動教室では、実施前後の体力測定などで個別評価し、事業全体の評価をもとに効果を検証して報告する。

Q チャットGPTの活用を。
A 職員利用に向けてのルールづくりから始めていきたい。

※チャットGPTとは…
対話型の人工知能によるサービスで、オンライン上の大量の情報を学習し、文章の作成や翻訳、要約などを行うもの。





屋内温水プールアザレアの 利用料金に障害者の枠を設けよ

塩谷 道子 議員

Q 障害の程度をよく検討し、どの級までを料金の割引対象にするか決めたらどうか。

A アザレアは、障害者に配慮した設備、サービスを備えており、障害者でも遜色なく利用できるよう配慮されている。今後も利用者アンケートを実施しながら指定管理者と協議していく。

Q 小中学校の生理用品の置き場を再度検討せよ。

A 3年度、中学校において一定期間トイレに生理用品を設置し、効果の検討を行った。4年度より中学校1校でトイレにも設置する取り組みを行い、問題は起きていないので継続を予定している。保健室に設置することで生徒の心身の状態や家庭環境を知ることから、生理用品の置き場所を含め、生徒にとってよりよい環境づくりを学校に助言していく。



町長に町政の方針を聞く

中島 敏勝 議員

Q 大型工事を保留してでも、生活防衛の政策を優先せよ。

A 今必要な施策を最優先に取り組んでいる。

Q 新型コロナウイルス5類移行後のマスク着用について、役場、学校、保育園での対応は。

A 国・県の指針に基づき、マスクの着用は個人の判断に委ねる。

Q 放課後児童クラブの過密解消、支援員の待遇改善、保護者負担を軽減せよ。

A 町の放課後児童クラブの児童一人当たりの専有面積は国の基準よりも広く、半数以上のクラブは国の基準を上回る面積で定員を定めている。また国の定める運営費負担の基準は公費と保護者が半々であるが、町の現状は公費負担で6割程度もあるだけでなく、支援員の処遇改善をはじめ事務等の職員を雇用した場合の育成支援体制強化事業なども対応している。

Q クラブの設備整備は。

A 状況や緊急度を勘案し、順次対応している。





ごみボックスの設置に助成を
西村 稔 議員

Q ごみボックスの新設、更新に助成せよ。

A ごみ収納庫設置に対する助成金制度の新設予定はない。ごみネットの更新については現物支給しており、必要であれば生活環境課まで問い合わせしてほしい。

Q 飲食店等に対し上下水道料金の基本料金免除を。

A 上水道と簡易水道の全ての使用者を対象に、2年度では4カ月分、4年度では2カ月分の基本料金全額の減免措置を実施した。新型コロナウイルス感染症が5類となり、飲食店に限定した利用料金の減免措置は公平性の観点から困難である。



ウエルピア倉見の活性化は
小町 実 議員

Q 高齢者福祉施設ウエルピア倉見の活性化は。

A 利用者の作品展示や舞台でのイベント、卓球台などもあり、ご家族連れでも楽しめるよう工夫している。

Q 家を建てた方や出生祝いなどにウエルピア倉見の入浴券を配付しては。

A 高齢者施設なので若い世代向けの無料券は考えていない。

Q 65歳以上の町内3施設の無料利用券申請や使用実績は。

A 無料券は、町内対象者の約26%の2587人に配付した。3施設利用者数合計はのべ1万6248人で、のうち8537人がウエルピア倉見である。

Q 子どもたちが喜ぶための清潔感あふれるリニューアルや省エネルギー対策は。

A 施設の長寿命化と併せて現状維持なのか全世代向け施設にリニューアルするのかを検討する。

Q 公共施設等にある町防災無線機の定期的な点検やその他の機材と併用しての今後の運用は。

A 防災行政無線の機能を最大限に発揮して町民に対し避難情報等を確実に届けていく。

Q 自主防災倉庫の備品・機材などが時代に合っているか。

A 自然災害等にも対応できる資機材である小型動力ポンプ23基は3年度から5年間で、トランシーバー88基は4年度から3年間で順次更新している。



町政を問う 一般質問



分娩拠施設を整備せよ

東 克彦 議員

Q 町内には分娩拠施設がない。里帰り出産を推進するために個人産科院を誘致する計画はあるか。

A 現在、町において誘致はしていない。また個人産科院開設・開院の問い合わせはない。

Q 河北中央病院に産科の設置予定はあるか。

A 能登北部地方で産科医が不足する中、新病院整備時に産科を設置し、産科医を招へいすることは困難である。

Q 周産期医療、産後ケアの充実を。

A 周産期医療については、金沢大学附属病院等4施設で対応している。産後ケアについては医療機関と連携し、産後の初期段階からの支援を強化している。5年度、産後ケア事業や養育支援訪問事業において助産師訪問、ヘルパー派遣を拡充し取り組んでいる。



Q 町地域福祉計画・地域福祉活動計画の現状と展望は。

A 5年に策定した第3期の計画では、地域福祉活動計画と目標を一体化し、施策と地域活動が連動しやすいようにした。また、町民、地域、社会福祉協議会、行政の役割を明確化した。若い世代が不足しており、若い世代に地域づくりに参画してもらえようそれぞれが連携を図り、地域活動を推進していきたい。



病児保育施設の設置を

池野 翔吾 議員

Q 町内に病児保育施設の設置を検討しては。

A 町内には病後児対応型は3保育施設、体調不良児対応型は6保育施設において実施している。病児対応型は実施施設がないものの、河北郡市の1市2町で金沢医科大学病院の病児保育室すまいると広域利用協定を締結している。2、6年度を実施期間とする第2期町子ども・子育て支援事業計画において病児対応型施設の町内整備を計画に位置付けている。今後設置予定の(仮称)河北中央病院建設検討委員会で病児保育の設置を検討課題としていきたい。

Q 夏季には熱中症等も増加し救急隊の出動も増加することが予想される。コンビニエンスストアや自動販売機での水分補給、トイレなどの使用について町民の理解を求めよ。

A 隣接の市町の消防本部との連携も図り、コンビニエンスストア事業者等に店舗利用の協力依頼を検討する。また常に次の出動体制をとるだけでなく入店時には感染防止衣や手袋をつけないなど周囲への配慮も必要だ。町民の理解を求めため多角的に広報する。





子ども基本法の施行と 子どもの最善の利益について

竹内 竜也 議員

Q 子ども施策の策定と実施にあたっての課題は。

A 社会全体で子育てを担っていることを意識し、法の掲げる基本理念について考えることが最も重要な課題である。

Q 市町村子ども計画の策定についての対応は。

A 7年度からの第3期町子ども・子育て支援事業計画と一体のものとして市町村子ども計画を策定する方向である。

Q 子ども施策の策定・実施・評価にあたって、子ども等の意見の反映が義務付けられたが、どのように対応するのか。

A 養育者からの意見に加えて、今回は子ども自身の意見を聞くことも予定している。



Q 行政機関や民間団体相互の有機的な連携の確保は。

A 子ども家庭総合支援室が中心となって各関係機関と連携を進めている。第3期計画の中で、関係機関及び民間団体等の協議会を組織することを検討する。

Q 子ども支援に資する情報を共有するためのICT活用は。

A 子ども家庭総合支援室内にタブレット端末、スマートフォンを配備、オンライン会議システムやLINE等のSNSの活用を進めている。

Q 保育の質を向上させるための対応は。

A 5年度から子育て支援課に、園長経験者2名を配置している。よりよい教育・保育の提供ができるよう取り組んでいる。



いしかわ百万石文化祭2023 町独自の応援事業は

小倉 一郎 議員

Q いしかわ百万石文化祭2023における町独自の応援事業は。

A 落語・民謡以外に文化会館シグナスの自主事業を応援事業と位置付けることを検討している。また町の獅子舞をPRするため、獅子舞の主催団体との協議を検討している。

Q 特設ブース等で町の魅力を発信し、移住定住につなげられないか。

A つばたブランドや町の特産品の販売ブースを設置し町のPRを行う。大河ドラマ誘致推進につなげ俱利伽羅源平台戦ゆかりの地を巡ってもらおうフォトラリー等、SNSを活用した形で企画している。



Q 野山団地下から森林公園に通じる津幡林道は、周辺住民の生活道路となっている。道路の機能性や交通の安全性を確保する上でも、津幡林道を町道として県から町に移管できないか。

A 野山団地下からエクセルタワーまでの延長約1400メートルは県が管理している。条例や要綱と照らしても町道認定は難しい。しかし、冬季の生活道路区間の除雪については、県と協議し町で対応しているため町道と同等の管理が行われている。今後も県と協議しながら道路の安全確保に努める。



町内視察

石川県森林公園 リニューアル施設



展示・体験ホール



見晴台



フィールドアスレチック



バーベキュー場

報告

4月29日
県民みどりの祭典

県森林公園緑化の広場で、緑化推進のためゴーヤと花の苗を配布。



表彰

4月13日に石川県町村議会議長会総会が開催され、各表彰を受けた。

全国町村議会議長会表彰
(特に顕著なる功労のあった者)
(在職15年以上)
森山 時夫 前議員



全国町村議会議長会表彰
(在職15年以上)
角井外喜雄 前議員



全国町村議会議長会表彰
(在職15年以上)
酒井 義光 議員



全国町村議会議長会表彰
(在職15年以上)
塩谷 道子 議員



ミニント(女子力アップ教室)

仲間づくりと女子力アップ

代表 東 実紀

ミニントは井上地区で活動しているサークルです。メンバーが挑戦したい事に、メンバー自ら講師をしたり、外部の講師を依頼して活動しています。去年はレザークラフト、クイリング、トントウ、缶バッジ、ワイヤーアートなど素敵な作品を作りました。

《ミニインタビュー》

Q これからどんな町になってほしいですか？

A 若い世代の人が暮らしやすく、家族が楽しめる町になってほしいです。

Q 津幡町の好きなスポーツはどこですか？

A 暑い夏にひまわり村に行き、映えスポットで写真を撮るのが好きです。



これからも一人ひとりが個性と能力を発揮し、自分自身をステップアップさせ生活の充実を目指します。自分らしく生きるきっかけや元気で豊かな地域での仲間づくり、そして女子力アップを目的として活動していきたいと思えます。



ザ・ロード・オブ議会改革

4月の改選によって5名の新人議員が加わり、ベテランから若手までバランスの取れた組織を構成し、本格的な議会活動をスタートさせたところである。

今任期も町民福祉の向上と町勢の発展に尽力すべく、不断の改革に取り組むことは当然である。

これまでも触れたことがあるが、議会活動の理念や原則など基本的な事項を定める議会基本条例の制定に向けた議論が大詰めを迎えている。

条例制定の必要性から議論を始め、ここに至るまで多くの時間を費やし検討を進めてきたが、そもそもは町議会のありべき姿や進むべき方向、住民との信頼関係の醸成に向けた道標とすることを目標に話し合いを重ねてきたものである。

基本条例を住民の皆様にも共有していただく必要性から、新たに町議会パブリックコメント手続要綱を策定し、広く一般からご意見を募ることとしている。

条例案に対し忌憚のないご意見をいただくことにより、条例制定が意義深くなるのではないかと。
(議会改革検討特別委員会)

皆様のご意見をお聴かせください。

津幡町議会基本条例(案)

議会パブリックコメントを実施



募集期間
7月7日(金)～21日(金)

(問合先) 議会事務局
TEL 288-6410
FAX 288-6418

ぬま 沼決壊
ぬまけつかい

危険知らせた
きけんしらせた

守り犬
まもりいぬ

昭和18年大雨で平谷大塚が決壊の危機。これを見つけて町を救った忠犬伝説に由来して、今、犬の置物が町中に。

表紙の風景
「津幡かるた」にちなんで風景をこれから紹介していきます。今回はパビィ・1通りにある犬の置物の写真です。

議会傍聴のお知らせ

9月会議は、9月4日(月)午後1時30分からの予定です。

■受付日時

提案理由の説明
9月4日(月) 午後0時30分、
町政一般質問
9月5日(火) 午前9時、

■受付場所
役場庁舎4階 傍聴受付

◎日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをご覧ください。

お問い合せください。

(問合先) 議会事務局
TEL 288・6410

表紙の題字は

太白台小学校6年
蔵本 絢早さんの作品です。



太白台小学校のよいところは、自然が豊かで、他の学校ではできないような体験をしながら学べるところです。学校の裏側にある「太白の森」に入ると、手作りの遊具で遊ぶことができます。